

交渉NEWS

東日本ユニオン東京地本 NO, 1 3 2020年 5月30日

新幹線車掌業務の新幹線統括本部への移管について

2020年5月26日、表題について東京支社より提案を受けました。

その内容は、丸の内車掌区が担当している「新幹線車掌業務」を新幹線統括本部東京新幹線運輸区(仮)の発足と共に新幹線統括本部に移管する。丸の内車掌区の在来線業務については、同区に在置する。(将来的に京葉運輸区(仮)構想あり)

実施時期は、2021年3月

設置個所は、東京駅日本橋口(N-CTCビル内)

東京支社は「設置個所が決定した」ことを提案理由にしています。

提案を受け、東京地本は職場の仲間たち・本部・関係地本と連携を取り、仲間たちの声を実現し、より良い職場を創造するために取り組みを進めます。

2020年度営業関係施策(その1)について

2020年5月28日、表題について東京支社より提案を受けました。

その内容は、「変革2027」を実現に向け、効率的でより生産性の高い業務執行体制を構築し、当社グループの持続的な成長につなげていくために、駅改良工事に伴う出改札及びホームなど、駅業務体制の見直しを行う、という提案です。

〈飯田橋駅〉

支社提案では、ホーム改良工事完了と西口駅舎の開業に伴い、「ホーム体制」「内勤業務」「企画・サービス業務」を見直す。標準数は「営業職 △4」としてしています。

大きな曲線ホームは、新宿方に直線ホームとなり“ホーム立ち番(1テ1日)”が見直され、内勤業務・車いす・遺失・運行情報取得などの業務を担う作業ダイヤや執務室ならびに休憩室などの施設・設備・備品などを職場で検討中としています。

〈新宿駅〉

支社提案では、東西自由通路工事完了に伴い、「出札体制見直し」「改札業務見直し」を行う。標準数は「営業職 △20」としてしています。

出札については、現行3ヶ所を“1ヶ所”に集約する(12窓を8窓)。券売機の集中化、分任業務の集中化。改札については、18通路とする。出札は10テ、改札は9テにするとしています。作業ダイヤや執務室ならびに休憩室などの施設・設備・備品などは職場で検討中としています。

両駅とも施策実施は『8/1』としています。

より良い職場を創造するために皆さんの声を聞かせてください!